

広報 大井南まちづくり協議会

1. 安全安心活動 ①救急救命講習会。

11月8日、町内会とまちづくり協議会の協賛により、ハイランドホールにて救急救命講習会を開催しました。近年、ハイランドホールを利用する高齢者の活動が増えていることから、万が一の事態に備えて適切な対応ができるよう、知識と技術を身につけることを目的として行いました。当日は笠岡北消防署より6名の講師をお迎えし、町内会および高齢者協賛活動から35名が参加しました。参加者全員が心肺蘇生法(CPR)やAEDの操作方法について、実技を交えながら熱心に学びました。講習会の様子は笠岡放送で放映され、多くの方に活動内容を知っていただく機会となりました。



②防災訓練。

防災講習会は、毎年11月に年1回、行っていましたが、ここ5年間コロナの影響で昨年まで中止していました。今年久しぶりに、町民の防災意識や危機管理の向上を目指し2時間の講習会を行いました。参加者はまちづくり協議会と町内会から40名の参加がありました。内容は、前半1時間は、市の危機管理課から長谷川講師がお見えになり、地震・津波・火災についての話をプロジェクターを使用して行いました。後半1時間は、笠岡北消防署から5名来られ消火器の使用体験や、煙道の中を進んでいく体験、最後に道路沿いにある消火栓ボックスからホース等を取り出し消火栓に繋げる方法を教わりました。まちづくりとしては、当日の参加者に非常食の配布お飲物の提供を行いました。当日の講習会の模様は、笠岡放送で放映されました。



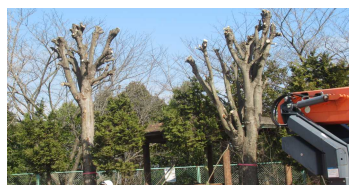
③町内危険箇所の是正。(まちづくり担当職員を通じ要望を行う)

・10月に、Aブロック藤ヶ迫公園のネット支柱の根元が腐食し、転倒の恐れがあったため、支柱の交換を行いました。

・西ヶ谷公園の大きな樹木の伐採を4月に行いましたが、全部伐採できずに3本が残っていました。残っていた3本の伐採を2月に行いました。

藤ヶ迫公園、ネット支柱の取り換え。

西ヶ谷公園の、大木の伐採。



広報 大井南まちづくり協議会

回覧

2, MGK活動

MGKは「美しいまちづくり」を志す仲間が集まり、7年前に立ち上げたボランティアグループです。年間計画を立て、月1回の定例活動として、町内会のクリーン作戦では手が届かないエリアの草刈りや木の伐採を行っています。また、請負作業として給食センター斜面の草刈りなども実施し、地域環境の維持に貢献しています。

今年は新たに1名が加わり、現在のメンバーは18名となりました。年齢層は高くなってきていますが、これからも活動をより活発にしていきたいため、新しい仲間を募集しています。地域のために力を貸していただける方の参加を心よりお待ちしております。

また、MGKでは独自活動で得た収益を活用し、7月にはバーベキュー、12月には忘年会を開催するなど、メンバー同士の交流も大切にしています。



3, 6年生を送る会

今年も昨年に引き続き、各ブロックの子ども行事を一括し、ブロックを統合した形で、町内会主催、まちづくり協賛で「6年生を送る会」を2月15日開催しました。

参加児童は昨年より減少したものの、33名が参加し、会場には子どもたちの元気な声が響き渡りました。各ゲームにも積極的に取り組み、終始にぎやかな雰囲気の中で行事を進めることができました。

会の終わりには、6年生5名から、本日の会の感想と、中学生になるにあたっての抱負を一言ずつ発表してもらいました。

子どもたちの成長を感じられる、温かい時間となりました。

